不二の祈り

（ふじ　いの）

題字 上原行照 大行満大阿闍梨

千日回峰行 大行満
大阿闍梨による特別祈祷

世界文化遺産登録記念 護摩供法要

平成二十七年
十月三日（土）
午前十時 より
於 忍草山 大日院 東円寺

鈴原不動尊（すずはらふどうそん）

鈴原不動尊は、富士山の一合目の鈴原大日堂に祀られ、
江戸時代には富士講中や修験者に深く信奉されてきました。
明治時代の廃仏毀釈を機に、
東円寺に遷座されました。
富士山にご縁の深いこの不動明王をご本尊として、
富士山世界文化遺産登録記念の護摩供法要が、
比叡山の千日回峰行 大行満大阿闍梨
上原行照師により厳修されます。
この機会に是非ご参拝いただき、
不動明王と「不二（ふに）」のご縁をお結びください。

右上／忍野村から見た富士山
右下／富士山一合目にある鈴原神社
左／不動明王二童子像

世界文化遺産登録記念　護摩供法要

不二の祈り

場所
忍草山　大日院　東円寺
山梨県南都留郡忍野村忍草三十八

日程
平成二十七年 十月三日（土）
午前十時　受付
十一時より　護摩供厳修
お加持
ご法話

交通
東富士五湖道路
山中湖ICより約十分
駐車場有（約五十台）以外にも
有料駐車場有（一日三〇〇円）

お問い合わせ
東円寺（〇五五五）八四―四一一四
http://touenji.jp

千日回峰行（せんにちかいほうぎょう）

比叡山に伝わる修行のひとつで、比叡山の峰々の定められた260にも及ぶ箇所を、自分の足だけを頼りに拝みながら巡拝する修行である。行が半ばで挫折するときは自ら生命を断つという決意を示す『浄衣（じょうえ）』という白装束をまとい、7年間かけて1000日間巡拝する。一日に30kmの行程を700日間巡拝した後に、行の最難関である9日間の“堂入り”に断食・断水・不眠・不臥で挑む。800日目からは一日50キロの赤山苦行を100日、翌年には一日84キロの京都大廻りを100日、そして最後の100日は30キロ行じて初めて満行となる。峰々を拝みながら巡ることにより、この世のものすべてが仏になれる要素をもっているという『悉有仏性（しつうぶっしょう）』の思想を体得する、とても厳しい荒行である。
大行満大阿闍梨（だいぎょうまんだいあじゃり）とは千日回峰行を満行した人の尊称であり、生身の不動明王として崇められる。

北嶺大行満大阿闍梨 上原行照（うえはらぎょうしょう）師

比叡山延暦寺支院 別願道場
姨倚耶山 伊崎寺 住職。

昭和34年	群馬県前橋市生まれ。
昭和49年	15歳で得度。
昭和60年	比叡山に三年籠山
昭和63年	延暦寺一山 円竜院住職拝命
〃	千日回峰行に出峰
平成 6年	千日回峰行を満行。 天正年間以降四十八人目の 大行満大阿闍梨となる。
平成18年	伊崎寺住職拝命
平成20年	12月より伊崎寺（滋賀県近江八幡市）に 居を移し、寺門の興隆にご尽力されている。